

専門研修

専門研修は、学校のニーズや国・県の施策等を踏まえ、専門的な資質・能力の向上を図るための研修です。会場や詳細については「研修内容（概要）」（p 3～23）をご覧ください。受講に当たっては、「受講までの流れ（専門／連携研修）」（p 28～30）をご覧ください。

別途…別途通知して参加者を募ります。（申込締切日にご注意ください。）

※¹ …ねらいとする ICT 活用指導力は、「研修内容（概要）」の該当ページを参照してください。

※² …338 の研修講座は、高松市の教職員は受講対象者ではありません。

（ただし、高松第一高等学校の教職員は受講対象者です。）

★ …香川県教育センター以外での開催となります。

領 域	番 号	研 修 講 座 名	期 日	定 員	受 講 対 象 者						留 意 点
					幼等	小	中	高	特支	事	
学 習 指 導	301	小学校国語の授業づくり	8月5日（火）1日	30		○	○		小		※ ¹
	302	中学校国語の授業づくり	8月6日（水）午後	20			○		中		※ ¹
	303	高校国語の授業改善	10月14日（火）午後	10				○	高		※ ¹
	304	小学校算数の授業づくり	7月25日（金）午後	30		○			小		
	305	中学校数学の授業づくり	8月19日（火）午前	30			○		中		
	306	高校数学の授業改善	10月14日（火）午後	10				○	高		※ ¹
	307	小・中学校社会科の授業づくり	7月28日（月）午前	20		○	○		小・中		
	308	小・中学校外国語の授業づくり	7月29日（火）午前	25		○	○		小・中		
	309	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	6月24日（火）午後	90		○	○	○	○		別途
	310	財政と税制を ICT を使って対話的に学ぶ授業づくり	8月5日（火）午後	20		○	○	○	○		※ ¹ ★
	311	中学校技術の授業づくり	8月5日（火）午後	20			○		中		※ ¹
	312	高校情報の授業づくり ーPythonを使ったプログラミング教育編ー	8月1日（金）1日	30				○	○		※ ¹
	313	小学校道徳教育指導力向上	10月3日（金）午後 （西部管内） ----- 10月10日（金）午後 （東部管内）	170		○			小		別途
	314	中学校道徳教育指導力向上	9月26日（金）午後	90			○		中		別途
・ 生 徒 指 導 ・ 教 育 相 談	315	ネットトラブルの現状と対応 ーネット依存の理解を深めるー	8月5日（火）午後	20		○	○	○	○		
	316	教育相談の校内体制づくり ー不登校の子どもへのチーム援助ー	7月24日（木）午前	30		○	○				
	317	発達障害のある子どもの保護者との教育相談	7月24日（木）午後	32	○	○	○	○	○		

領 域		番号	研 修 講 座 名	期 日	定員	受 講 対 象 者						留意点
						幼等	小	中	高	特支	事	
情報教育	学習支援	318	こんなに使える表計算ソフト(関数編)	8月1日(金)午後	40		○	○	○	○	○	※ ¹ ★
		319	プレゼンソフトを用いた授業教材作成	8月6日(水)午後	40	○	○	○	○	○		※ ¹ ★
		320	Microsoft365 活用(初級編)	7月25日(金)午前	30		○	○	○	○	○	※ ¹
		321	Microsoft365 活用(中級編)	7月25日(金)午後	30		○	○	○	○	○	※ ¹
		322	はじめてのロイロノート	7月28日(月)午前	40		○	○	○	○	○	※ ¹
		323	Google Classroom(初級編)	7月23日(水)午前	30		○	○	○	○	○	※ ¹
		324	Google Classroom(中級編)	7月23日(水)午後	30		○	○	○	○	○	※ ¹
	特別支援教育	325	特別支援教育における タブレット端末活用(iPad 編)	7月25日(金)午前	32	○	○	○	○	○	○	※ ¹
		326	特別支援教育における タブレット端末活用(Windows 編)	8月6日(水)午前	15	○	○	○	○	○	○	※ ¹ ★
	プログラミング	327	さわってみようビジュアル プログラミング言語(スクラッチ編)	7月29日(火)午後	40	○	○	○	○	○	○	※ ¹ ★
		328	小学校プログラミング教育の 授業づくり(基礎編)	8月19日(火)午前	25		○			○		※ ¹
		329	小学校プログラミング教育の 授業づくり(教科編)	8月19日(火)午後	25		○			○		※ ¹
	情報モラル	330	主体的な情報モラルの育成に向けて	7月24日(木)午後	40	○	○	○	○	○		※ ¹
特別支援教育	331	特別支援教育障害種別 ー知的障害、発達障害、自閉症ー	6月13日(金)1日	40	○	○	○		○		別途★	
	332	特別支援教育障害種別 ー視覚障害、病弱、聴覚障害、肢体不自由ー	6月27日(金)1日	40	○	○	○		○		別途★	
学校経営	333	管理職マネジメント	11月6日(木)午後	30		○	○					
	334	子供の命を守る！ 「南海地震防災シミュレーション」	8月21日(木)1日	30	○	○	○	○	○	○	★	
	335	災害時の対応訓練	7月23日(水)1日	20		○	○	○	○	○	★	
その他の教育課題	336	防災士になろう	8月22日(金)午後	20		○	○	○	○	○	★	
	337	地元の自然から学ぶ！ さぬきの森フィールドワーク	8月18日(月)1日	20	○	○	○	○	○		★	
	338	香川の「ジオ教材」フィールドワーク プログラム	12月25日(木)1日	20		○	○	○	○		別途 ※ ² ★	
	339	食育プログラム ー東南アジアの伝統料理と希少糖を使った調理を学ぼうー	8月5日(火)午前	10		○	○	○	○		★	
	340	学校給食危機管理及び食育推進	8月21日(木)午前	300	○	○	○	○	○	○	別途★	
	341	香川県学校保健	8月21日(木)午後	300	○	○	○	○	○		別途★	

研修内容(概要)

専門研修

講座番号	301	講座名	小学校国語の授業づくり (Plant 研修コード:2501301000)	定員	30
期日・会場	8月 5日(火) 9:25~16:25 県教育センター			指標	Bb Bb イ
対象者	小学校、中学校、特別支援学校小学部(準ずる教育)の教員 ※ この講座は、公開講演だけを聴講することもできます。公開講演のみに参加する方は、開催1週間前までに申込み(p32 参照)ください。				
ICT活用指導力	児童が効果的に ICT を活用できるような、国語の単元づくりや授業づくりをすることができる				

この研修では、基礎的・基本的な内容を押さえながら、国語科授業の具体化を演習形式で考えていきます。

前半は、全国学力・学習状況調査問題や香川県学習状況調査の問題とその結果を基に、香川の子供たちの状況の分析をします。

後半は、授業改善の視点を生かしながら、具体的な授業の進め方と評価の在り方について考えます。楽しく交流しながら授業改善の在り方を探りましょう。



水戸部先生から、国語科の授業デザインや子供の主体的な活動のアイデアを聞くことができます。

〈午後〉公開講演 (13:25~16:20)

『個別最適な学び』と『協働的な学び』の実現を目指す国語科の授業づくりの更なる推進
~ICT 活用をはじめとした指導のねらいを実現する多彩な手立ての開発と実践~

京都女子大学発達教育学部 教授 水戸部 修治 先生

講座番号	302	講座名	中学校国語の授業づくり (Plant 研修コード:2501302000)	定員	20
期日・会場	8月 6日(水) 13:25~16:25 県教育センター			指標	Bb Bb イ
対象者	中学校、特別支援学校中学部(準ずる教育)の教員				
ICT活用指導力	生徒が効果的に ICT を活用できるような、国語の単元づくりや授業づくりをすることができる				



研修の前半では、全国学力・学習状況調査の問題や香川県学習状況調査の問題とその結果を基に、香川の子供たちの状況を分析します。

後半は、香川大学教育学部の浅井先生を講師にお迎えし、指導の改善点を踏まえた授業づくりについて、2学期に実践できる題材を基に、演習形式で考えていきます。



授業が変われば、生徒が変わる。

学習指導案を構想する上での素朴な疑問が解消できたり、教材研究のポイントがつかめたりする機会となります。

単元づくりや学習指導案作成の不安を共に考え、解決しましょう。

講座番号	303	講座名	高校国語の授業改善 (Plant 研修コード:2501303000)	定員	10
期日・会場	10月14日(火) 13:25～16:25 県教育センター			指標	Bbイ
対象者	高等学校、特別支援学校高等部(準ずる教育)の教員				
ICT活用指導力	生徒が効果的に ICT を活用できるような、国語の単元づくりや授業づくりをすることができる				

本研修では、高校国語における効果的な ICT 活用についての協議・演習を行います。

学習指導要領には、情報化社会の進展を見据え、国語科の学習においても「生徒がコンピューターや情報通信ネットワークを積極的に活用する機会を設けるなどして、指導の効果を高めるよう工夫すること。」と示されています。

育成を目指す資質・能力との関連を明確にした、効果的な ICT 活用について、グループ協議を通して考えていきましょう。





講座番号	304	講座名	小学校算数の授業づくり (Plant 研修コード:2501304000)	定員	30
期日・会場	7月25日(金) 13:25～16:25 県教育センター			指標	Bb
対象者	小学校、特別支援学校小学部（準ずる教育）の教員				

本研修では、全国学力・学習状況調査問題とその結果等から見られる香川の子供たちの状況を基に、これまでの指導をどのように改善していけばよいのか、などについて考えます。

前半は、これまでの全国学力・学習状況調査の問題と香川県学習状況調査の質問紙調査の結果を参考に、本県の子供たちがどのようなことにつまずいているのか、また、どのように指導を改善していけばよいのかについて分析します。

後半は、香川大学教育学部の松島先生を講師にお迎えし、指導の改善点を踏まえた授業づくりについて、講話や演習を交えながら考えていきます。2学期に実践できる単元を基に、数学的活動の工夫や具体的な働きかけなどについて、一緒に考えていきましょう。






講座番号	305	講座名	中学校数学の授業づくり (Plant 研修コード:2501305000)	定員	30
期日・会場	8月19日(火) 9:25～12:25 県教育センター			指標	Bb
対象者	中学校、特別支援学校中学部(準ずる教育)の教員				

本研修では、これまでの全国学力・学習状況調査問題とその結果等を基に、生徒がどこでつまづいているのか、これまでの指導をどのように改善すればよいのか、などについて考えます。

前半は、全国学力・学習状況調査の問題と香川県学習状況調査の質問紙調査の結果を参考に、香川の子供たちの「つまづき」や、その支援について、グループで考えます。

後半は、前半での協議を基に、授業づくりについて、演習を交えて一緒に考えていく研修を行います。

講座番号	306	講座名	高校数学の授業改善 (Plant 研修コード:2501306000)	定員	10
期日・会場	10月14日(火) 13:25～16:25 県教育センター			指標	Bbイ
対象者	高等学校、特別支援学校高等部(準ずる教育)の教員				
ICT活用指導力	生徒が効果的に ICT を活用できるような、数学の単元づくりや授業づくりをすることができる				



本研修では、高校数学の授業改善について探究します。

「どのように学ぶか」を意識しながら、効果的なICT活用法と数学の1時間の授業展開案について参加者で協議することで、今後の授業改善に必要な視点を得ることを目指します。

授業改善に積極的に取り組みたい方のご参加をお待ちしています。

講座番号	307	講座名	小・中学校社会科の授業づくり (Plant 研修コード:2501307000)		定員	20	
期日・会場	7月28日(月) 9:25~12:25 県教育センター					指標	Bb
対象者	小学校、中学校、特別支援学校小学部・中学部(準ずる教育)の教員						

本研修では、学習指導要領及び社会科教育の在り方の趣旨に沿った指導ができるように、講話・演習形式で研修を実施し、受講者の指導力の向上を目指します。

前半は、学習指導要領で求められている社会科教育の在り方についての講話を行います。「社会的な見方・考え方」や社会科における資質・能力の捉え方等といった、社会科における基本的な考え方に触れていきます。

後半は、教材開発と発問に焦点化し、特に、小・中学校の教科書を活用して、日々の授業実践を充実できるように、演習を通して考える研修を行います。

少しでも社会科の授業改善を行いたいと思っている方のご参加をお願いします。





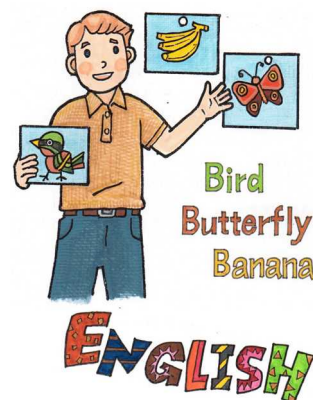
講座番号	308	講座名	小・中学校外国語の授業づくり (Plant 研修コード:2501308000)	定員	25
期日・会場	7月29日(火) 9:25~12:25 県教育センター			指標	Bb
対象者	小学校、中学校、特別支援学校(準ずる教育)の教員				

本研修では、JICA の職員の方を講師に招いて、JICA の事業内容や出前講座について紹介していただき、JICA 研修員(開発途上国から日本にきている方)と交流するような体験もしていただく予定です。

後半は、JICA の人材や教材等を活用した、新しい授業づくりの可能性やアクティブな英語学習について、先生方と一緒に考えていきます。

Bird
Butterfly
Banana

ENGLISH



講座番号	311	講座名	中学校技術の授業づくり (Plant 研修コード:2501311000)	定員	20
期日・会場	8月 5日(火) 13:25～16:25 県教育センター			指標	Ac イ Bb イ
対象者	中学校、特別支援学校中学部(準ずる教育)の教員				
ICT活用指導力	中学校の技術分野においてタブレット端末を効果的に活用することができる				
中学校技術分野の基本的な内容及び、指導計画の立て方、内容Dの情報の技術について小学校プログラミング教育及び、高等学校情報Ⅰのプログラミング教育とのつながりについて解説します。 演習では、プログラミング体験等を通して、目指す資質・能力の育成にむけた授業づくりについて研修します。 《主な内容》 講話 「教科の目標と、指導計画について」 演習 ・統合的な問題の解決に向けたプログラミング ※ 本研修ではChromebookを使用しますが、紹介するプログラミング教材はiPadやWindowsPCでも利用できる教材です。 * iPadはApple inc.の登録商標です。ChromebookはGoogle LLCの登録商標です。WindowsはMicrosoft Corporationの登録または登録商標です。					

講座番号	312	講座名	高校情報の授業づくり ーPythonを使ったプログラミング教育編ー (Plant 研修コード:2501312000)	定員	30
期日・会場	8月 1日(金) 9:25～16:25 県教育センター			指標	Ac イ Bb イ
対象者	高等学校、特別支援学校の教員				
ICT活用指導力	Pythonによるプログラミングの授業を Google Colaboratory でできる				
令和4年度から始まった高等学校情報Ⅰのプログラミング教育に向けて、Pythonによるプログラミングを Google Colaboratory で体験し、実際にプログラミングを行います。 プログラミングの技能だけによるのではなく、実際に授業で気を付けたいポイントについて解説します。 ※ 本研修ではChromebookを使用しますが、紹介するプログラミング教材はiPadやWindowsPCでも利用できる教材です。 * iPadはApple inc.の登録商標です。ChromebookはGoogle LLCの登録商標です。WindowsはMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。					

講座番号	313	講座名	小学校道徳教育指導力向上 東部管内(Plant 研修コード:2501313001) 西部管内(Plant 研修コード:2501313002)	定員	170 名
期日・会場	西部管内：10月 3日（金）13：25～16：25 県教育センター 西部管内：10月10日（金）13：25～16：25 県教育センター ※ この講座は、6月下旬頃に別途通知して参加者を募ります。			指標	Bb Ca
対象者	小学校、特別支援学校小学部（準ずる教育）の教員 （R6 に本研修を受講したものを除く） ※ 道徳教育推進教師又は校内で道徳教育を中心となって進める教員の参加が望ましい。				

本研修は、「特別の教科 道徳」を推進していく上での課題についての認識を深め、各学校における道徳教育の推進を図ることが目的です。

〈主な内容〉

- ① 研修報告「道徳教育推進研修に参加して」
- ② 講話・演習「道徳科における校内研修の在り方」
- ③ 演習・協議「30 分でできる授業づくり」





講座番号	314	講座名	中学校道徳教育指導力向上 (Plant 研修コード:2501314000)	定員	90 名
期日・会場	9月26日(金) 13:25～16:25 県教育センター ※ この講座は、6月下旬頃に別途通知して参加者を募ります。			指標	Bb Ca
対象者	中学校、特別支援学校中学部(準ずる教育) (但し、令和5年度、令和6年度に本研修を受講した者を除く) ※ 道徳教育推進教師又は校内で道徳教育を中心となって進める教員の参加が望ましい。				

本研修は、「特別の教科 道徳」を推進していく上での課題についての認識を深め、各学校における道徳教育の推進を図ることが目的です。

〈主な内容〉

- ① 研修報告「道徳教育推進研修（中央研修）に参加して」
- ② 講話・演習「道徳科における校内研修の在り方」
- ③ 研究協議「道徳科における校内研修の現状と今後に向けて」



講座番号	315	講座名	ネットトラブルの現状と対応 ーネット依存の理解を深めるー (Plant 研修コード:2501315000)	定員	20
期日・会場	8月 5日(火) 13:25～16:25 県教育センター			指標	Bc
対象者	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員				

保護者や子どもから「ネットのことで・・・」と相談されると、「ネットのことはよく分からないのに・・・」と不安になる先生はいませんか？

子どもがインターネット上で遭遇する様々なトラブルは、いじめや不登校等、学校生活の諸問題と密接に関わっています。このようなネットトラブルは、現実の人間関係や子どもが抱える悩みに立ち戻り解決していくことが重要です。

この研修では、子どもを取り巻くネット事情を学び、ネット依存についての心理的な理解を深めることを目指します。



講座番号	316	講座名	教育相談の校内体制づくり ー不登校の子どもへのチーム援助ー (Plant 研修コード:2501316000)		定員	30
期日・会場	7月24日(木) 9:25～12:25 県教育センター				指標	Bcア
対象者	小学校、中学校の教員					

不登校の早期対応のための情報共有と組織的支援を効果的に行う支援体制づくりや、ケース会議の進め方について考えます。アンケートの作成例や、記録シートなど、日々忙しい業務の中でも簡単にチーム支援を始められるアイデアを紹介します。

- ・ それぞれの立場でできること
- ・ 情報を共有する手立て
- ・ アセスメント（見立て）の手法
- ・ ケース会議の進め方

また、不登校の状態が続く場合に、どんな支援ができるかを、段階別、対象別に考えます。子どもや保護者の不安に寄り添う声かけなど、具体的なアプローチの仕方について、お互いに情報交換しながら、無理なくできる教育相談のヒントを見つけましょう。





講座番号	317	講座名	発達障害のある子どもの 保護者との教育相談 (Plant 研修コード:2501317000)	定員	32
期日・会場	7月24日(木) 13:25～16:25 県教育センター			指標	Ab 7
対象者	幼稚園・幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、 特別支援学校の教員				

「あの一言さえ言わなかったら、あとの事態はずいぶんと変わっていたかも」ということはありますか？

保護者と教師がよりよい関係を築くことで、子どもたちは安心して学校（園）生活を送ることができます。

特別支援教育における教育相談では、どのようなことを心にとめて保護者の話を聴いていけばよいのでしょうか。

校内での支援体制づくりや関係機関等との連携にも触れ、子どもや保護者の困り感についてしっかりと耳を傾けながら、具体的な支援策を保護者と一緒に考えていく教育相談の技法について演習を行います。





講座番号	318	講座名	こんなに使える表計算ソフト (関数編) (Plant 研修コード:2501318000)	定員	40
期日・会場	8月1日(金) 13:25～16:25 情報通信交流館(e-とぴあ・かがわ)			指標	Acイ
対象者	幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、 特別支援学校の教員及び事務職員				
ICT活用指導力	表計算ソフトを活用して児童・生徒の学習状況・成績等を管理したり、集計したりすることができる				

この講座は初心者の方も安心して受講できます。
データの入力、書式の設定、簡単な数式の入力等の Excel※の基本操作のできる方で日頃データ入力だけ利用されている方、関数が苦手な方、これから関数を利用して資料を作成したい方、奮って参加してください。

表計算ソフト Excel の関数を基礎から学びたい方を対象に、主に成績処理を題材として、基本的な関数の利用方法を習得し、活用することを目的とした講座です。
基本的な関数から論理・検索関数等、実務に役立つ関数を学びます。

※ Excel は、Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

講座番号	319	講座名	プレゼンソフトを用いた 授業教材作成 (Plant 研修コード:2501319000)	定員	40
期日・会場	8月 6日(水) 13:25～16:25 情報通信交流館(e-とぴあ・かがわ)			指標	Acイ
対象者	幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、 特別支援学校の教員				
ICT活用指導力	わかりやすく説明したり、生徒の思考や理解を深めたりするために、 PowerPoint を用いて資料等を効果的に提示することができる				
PowerPoint を用いて、分かりやすく効果的な資料作成のポイントやプレゼンテーションの基礎を学びます。具体的には、アニメーション・表・グラフ・図解の設定や、ハイパーリンクの挿入方法を学びます。 また、スライドムービーを用いた教材作成および作成したファイルをインターネット上へアップロードする方法を学びます。 * PowerPoint は、Microsoft Corporation の商標または登録商標です。					

講座番号	320	講座名	Microsoft365 活用(初級編) (Plant 研修コード:2501320000)	定員	30
期日・会場	7月25日(金) 9:25～12:25 県教育センター			指標	Bbイ
対象者	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員、事務職員				
ICT活用指導力	Microsoft365 で用意される Teams 等のアプリ群を授業で活用できる				
Microsoft365 で用意される Teams 等のアプリ群を授業等で活用できるように、演習を通して学び、タブレット端末活用のスキルアップを目指します。 《主な内容》 • Teams について • Forms • Whiteboard • Word、Excel、PowerPoint を用いた共同編集 * Microsoft365, Teams, Word, Excel, PowerPoint は、Microsoft Corporation の商標または登録商標です。					

講座番号	321	講座名	Microsoft365 活用(中級編) (Plant 研修コード:2501321000)	定員	30
期日・会場	7月25日(金) 13:25～16:25 県教育センター			指標	Bbイ
対象者	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員、事務職員				
ICT活用指導力	Microsoft365 で用意される Teams 等のアプリ群を授業で活用できる				
Microsoft365 で用意される Teams 等のアプリ群を授業等で活用できるように、演習を通して学び、タブレット端末活用のスキルアップを目指します。 《主な内容》 ・ Teams について ・ Forms ・ Whiteboard ・ Word、Excel、PowerPoint を用いた共同編集 * Microsoft365, Teams, Word, Excel, PowerPoint は、Microsoft Corporation の商標または登録商標です。					

講座番号	322	講座名	はじめてのロイロノート (Plant 研修コード:2501322000)	定員	40
期日・会場	7月28日(月) 9:25～12:25 県教育センター			指標	Bbイ
対象者	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員、事務職員				
ICT活用指導力	協働学習を活性化し児童生徒の思考や理解を深めたり、表現を豊かにしたりするために、ICT 端末と学習支援ツールを効果的に活用して指導することができる				

学習支援ツール(ロイロノート)の基本操作や活用した協働学習の指導方法について演習を通して学び、ICT活用指導力のスキルアップを目指します。

《主な内容》

講話 「タブレット端末の利活用」

講話・演習「基本操作～協働学習の進め方」

- 教材の作成と配付
- 協働制作
- 意見整理

* ロイロノート・スクールはLoiLo(株)の登録商標です。



講座番号	323	講座名	Google Classroom 活用(初級編) (Plant 研修コード:2501323000)	定員	30
期日・会場	7月23日(水) 9:25～12:25 県教育センター			指標	Bbイ
対象者	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員、事務職員 ※ 中堅教諭等資質向上研修Ⅱ(高・特)を受講する高等学校所属の教諭は、第5回研修の内容と本研修の内容が一部重なるため、第2回選択型研修として本研修を選択しないことが望ましい。				
ICT活用指導力	Google Workspace で用意される Classroom 等のアプリ群を授業で活用できる				
Google Workspace で用意される Google Classroom 等のアプリ群を授業等で活用できるように、演習を通して学び、タブレット端末活用のスキルアップを目指します。					
《主な内容》 • Chromebookについて • Google Classroomについて • Forms • ドキュメント、スプレッドシート、スライドを用いた共同編集					
* Google Workspace, Chromebook, Google Classroom は、Google LLC の商標または登録商標です。					

講座番号	324	講座名	Google Classroom 活用(中級編) (Plant 研修コード:2501324000)	定員	30
期日・会場	7月23日(水) 13:25～16:25 県教育センター			指標	Bbイ
対象者	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員、事務職員 ※ 中堅教諭等資質向上研修Ⅱ(高・特)を受講する高等学校所属の教諭は、第5回研修の内容と本研修の内容が一部重なるため、第2回選択型研修として本研修を選択しないことが望ましい。				
ICT活用指導力	Google Workspace で用意される Classroom 等のアプリ群を授業で活用できる				
Google Workspace で用意される Google Classroom 等のアプリ群を授業等で活用できるように、演習を通して学び、タブレット端末活用のスキルアップを目指します。					
《主な内容》 • Chromebookについて • Google Classroomについて • Forms • ドキュメント、スプレッドシート、スライドを用いた共同編集					
* Google Workspace, Chromebook, Google Classroom は、Google LLC の商標または登録商標です。					

講座番号	325	講座名	特別支援教育における タブレット端末活用(iPad 編) (Plant 研修コード:2501325000)	定員	32
期日・会場	7月25日(金) 9:25～12:25 県教育センター			指標	Ac アイ
対象者	幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、 特別支援学校の教員、事務職員				
ICT活用指導力	わかりやすく説明したり、生徒の思考や理解を深めたりするために、タブレット端末を活用することができる				

主に、特別支援学級担当もしくは特別支援教育に携わっている方を対象として、タブレット端末を活用するヒントについて学ぶことのできる研修です。
基本的な考え方や便利なアプリなどについて実際に体験しながら学ぶことができます。

- ・「特別支援教育でのタブレット端末活用の現状と課題」(講話)
- ・「タブレット端末入門」(講話・演習)
 タブレット端末の各種設定
 タブレット端末のアプリ体験



* iPad は、Apple inc.の登録商標です。

講座番号	326	講座名	特別支援教育における タブレット端末活用(Windows 編) (Plant 研修コード:2501326000)	定員	15
期日・会場	8月 6日(水) 9:25～12:25 情報通信交流館 (e-とぴあ・かがわ)			指標	Ac アイ
対象者	幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、 特別支援学校の教員、事務職員				
ICT活用指導力	わかりやすく説明したり、生徒の思考や理解を深めたりするために、タブレット端末を活用することができる				

主に、特別支援学級担当もしくは特別支援教育に携わっている方を対象として、タブレット端末を活用するヒントについて学ぶことのできる研修です。
基本的な考え方や便利なアプリなどについて実際に体験しながら学ぶことができます。

- ・「特別支援教育でのタブレット端末活用の現状と課題」(講話)
- ・「タブレット端末入門」(講話・演習)
 タブレット端末の各種設定
 タブレット端末のアプリ体験



* Windows は Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

講座番号	327	講座名	さわってみよう ビジュアルプログラミング言語 (スクラッチ編) (Plant 研修コード:2501327000)	定員	40
期日・会場	7月29日(火) 13:25～16:25 情報通信交流館(e-とぴあ・かがわ)			指標	Acイ
対象者	幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、 特別支援学校の教員及び事務職員				
ICT活用指導力	プログラミングの体験を通して、基本的なビジュアルプログラミング言語を扱うことができる				

この講座は初心者の方も安心して受講できます。
ビジュアルプログラミング言語に興味はあるが、さわったことがない方、
使ってみたいけどきっかけがつかめない方・・・
まずはこの講座で「スクラッチ」を体験してみましょう。



ビジュアルプログラミング言語(スクラッチ)の基本的な扱い方について学び、
実際にプログラミング体験をします。

※ Scratch は MIT メディア・ラボの Lifelong Kindergarten グループによって開発されました。
くわしくは <https://scratch.mit.edu> をご参照ください。

番 講 座 号	328	講座名	小学校プログラミング教育の 授業づくり(基礎編) (Plant 研修コード:2501328000)	定員	25
期日・会場	8月19日(火) 9:25～12:25 県教育センター			指標	Acイ Bbイ
対 象 者	小学校、特別支援学校の教員				
ICT活用指導力	小学校プログラミング教育について理解し、プログラミング教育を通してプログラミング的思考の育成ができる				

小学校プログラミング教育のねらい等の基本事項を知り、プログラミング体験等を通して、プログラミング的思考の育成について学びます。

※本研修ではChromebookとiPadを使用しますが、紹介するプログラミング教材はWindowsPCでも利用できる教材です。

《主な内容》

講話
演習

「小学校プログラミング教育について」
「プログラミング体験」

- ・アンプラグド プログラミング
- ・ビジュアル プログラミング
- ・フィジカル プログラミング

* iPadはApple inc.の登録商標です。ChromebookはGoogle LLCの登録商標です。
WindowsはMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。



講座番号	329	講座名	小学校プログラミング教育の 授業づくり(教科編) (Plant 研修コード:2501329000)	定員	25
期日・会場	8月19日(火) 13:25～16:25 県教育センター			指標	Ac イ Bb イ
対象者	小学校、特別支援学校の教員				
ICT活用指導力	小学校の教科においてプログラミング教育を指導することができる				

小学校の教科におけるプログラミング教育の模擬授業や各種教材活用の演習等を通して、プログラミング教育の授業づくりについて学びます。

※本研修ではChromebookとiPadを使用しますが、紹介するプログラミング教材はWindowsPCでも利用できる教材です。

《主な内容》
講話 「教科におけるプログラミング教育」
演習 「プログラミング教材の活用」
・5年 算数 「円と正多角形」
・6年 理科 「電気と私たちの暮らし」

* iPadはApple inc.の登録商標です。ChromebookはGoogle LLCの登録商標です。
WindowsはMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。





講座番号	330	講座名	主体的な情報モラルの育成に向けて (Plant 研修コード:2501330000)	定員	40
期日・会場	7月 24日(木) 13:25～16:25 県教育センター			指標	Ac イ Bc イ
対象者	幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員				
ICT活用指導力	情報モラル教育について理解を深め、情報モラル教育を推進できる				

児童生徒が主体的にICTを活用して取り組む学習の充実のためには、主体的な情報モラルの育成は欠かせないものです。本研修では、情報モラル教育について、SNS等の特性や、デジタル・シティズンシップの考え方も合わせて説明します。

講話・演習形式で、実践につなげるための理解を深めます。

《主な内容》

講話 「主体的な情報モラルの育成に向けて」

演習

- ・個人情報を守るには
- ・他者の権利を守るには
- ・情報社会への参画につなげるには





講座番号	331	講座名	特別支援教育障害種別 －知的障害、発達障害、自閉症－ (Plant 研修コード:2501331000)	定員	40
期日・会場	6月13日(金) 9:25～16:10 香川東部支援学校 ※ この講座は、5月に別途通知して参加者を募ります。			指標	Ba ア Bb ア Bc ア
対象者	幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、特別支援学校の教員				

〈午前〉

会場校である香川東部支援学校の授業を見せていただき、指導方法や教材・教具について考えます。実際の授業に触れることで、特性や発達の段階に応じた課題設定や支援の在り方を一緒に勉強しましょう。

〈午後〉

「知的障害」「発達障害」の2つのテーマの分科会に分かれ、長期研修報告や実践発表を基に、特性に応じた指導・支援の工夫について学びます。

明日からの支援のヒントがきっと見つかります。



講座番号	332	講座名	特別支援教育障害種別 －視覚障害、病弱、聴覚障害、肢体不自由－ (Plant 研修コード:2501332000)	定員	40
期日・会場	6月27日(金) 9:25～16:10 視覚支援学校 ※ この講座は、5月に別途通知して参加者を募ります。			指標	Ba ア Bb ア Bc ア
対象者	幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、特別支援学校の教員				



〈午前〉

会場校である視覚支援学校の授業を見せていただき、指導方法や教材・教具について考えます。実際の授業に触れることで、特性や発達の段階に応じた課題設定や支援の在り方を一緒に勉強しましょう。

〈午後〉

「肢体不自由・病弱」「視覚障害・聴覚障害」の2つのテーマの分科会に分かれ、長期研修報告や実践発表を基に、特性に応じた指導・支援の工夫について学びます。

明日からの支援のヒントがきっと見つかります。



講座番号	333	講座名	管理職マネジメント (Plant 研修コード:2501333000)	定員	30
期日・会場	11月 6日(木) 13:25～16:25 県教育センター			指標	管 Bb 7 管 Bb
対象者	小学校、中学校の校長、副校長、教頭				

学校運営に関する高度で専門的な知識や技能を習得し、組織的に学校を運営する実践力を高めます。主な内容は以下の2点です。

① 公開講演「特別支援教育（発達障害）」
 香川大学教育学部 教授 坂井聡先生を講師にお迎えします。
 最近、増加している特別な支援が必要な児童生徒について、その対応をするにあたり管理職としてぜひ知っておく必要がある内容について学びます。

② 講話・研究協議「教職員の業務改善について」
 8月6日(水)の公開講演「働き方改革と学校管理職のリーダーシップ」を聴講した後、各自で取組案を考え、2学期から自校で取組を実施する。その取り組み状況の情報交流と次年度の学校運営の見直しについて考え、義務教育課課長補佐が助言を行います。



講座番号	334	講座名	子供の命を守る！ 「南海地震防災シミュレーション」 (Plant 研修コード:2501334000)	定員	30
期日・会場	8月21日(木) 9:25～16:10 県防災センター・県消防学校			指標	Cc 管 Ca
対象者	幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、 特別支援学校の教員及び事務職員				

東日本大震災では、徹底した防災教育を行っていた釜石市において、出席児童生徒の全員が助かりました。能登半島地震の発生を受け防災意識がますます高まる中、30年以内に80%程度の確率で起こるとされる南海トラフを震源とする巨大地震が発生したときに備え、子供たちの命を守る方策を考えていきましょう。

内容

- ① 実習「災害体験」(地震体験・煙避難体験・地震体験・暴風体験 等)
- ② 講話「南海地震の被害想定を踏まえた備えについて」
- ③ 講話「南海トラフ地震臨時情報について」
- ④ 実習「南海地震防災シミュレーション」

県防災センターや高松地方気象台の方々からアドバイスをいただきます。

講座番号	335	講座名	災害時の対応訓練 (Plant 研修コード:2501335000)	定員	20
期日・会場	7月23日(水) 9:25～16:25 香川大学林町キャンパス			指標	Cc 管 Ca
対象者	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員及び事務職員				

災害発生時に、状況を判断し、意志決定を行い、行動を起こすという一連の訓練を経て、災害時の実践力の習得を目指します。災害発生時に児童生徒の安全確保・避難誘導の初期対応を行うであろう担任等をされている先生方にも、災害時に学校運営を行う可能性のある管理職の先生方にも学びの多い内容となっています。

研修内容

- ① 災害対応についての講話
- ② バーチャルリアリティを用いて災害状況を再現した訓練システムを活用した演習
- ③ HUG(避難所運営ゲーム)
- ④ 研修の振り返りとまとめ

講座番号	336	講座名	防災士になろう (Plant 研修コード:2501336000)	定員	20
期日・会場	8月22日(金) 13:25～16:25 高松市民防災センター			指標	Cc 管 Ca
対象者	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員及び事務職員				

本講座を受講することで、「防災士（NPO 法人日本防災士機構）」の登録に必要な「救急救命講習修了書」の交付を受けることができます。

本研修を受講した者は、香川大学公開講座「防災士養成講座」に優先的に申し込むことができます。（※ 香川大学公開講座「防災士養成講座」最終日に実施する防災士資格取得試験に合格することで、「防災士資格」を取得できます。「防災士養成講座」の受講にあたっては、受講料・教本代が必要です。）

事前課題：応急手当 Web 講習（e-ラーニング：消防庁）

研修内容：普通救命講習Ⅰ

講話「防災士を目指して」

講座番号	337	講座名	地元の自然から学ぶ！ さぬきの森フィールドワーク (Plant 研修コード:2501337000)	定員	20
期日・会場	8月18日(月) 10:00～16:00 国営讃岐まんのう公園			指標	Ac
対象者	幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、 特別支援学校の教員				

様々な教科や機会において環境教育の視点は重要であり、地元の自然を理解することがその基本となります。国営讃岐まんのう公園において、室内での講話・演習や野外フィールドワーク(「さぬきの森・自然生態園エリア」において、瀬戸内海地域に特徴的な里山を巡る体験活動)を通して、郷土の自然を新たな視点で見つめ直し、環境学習のポイントや伝え方を学びます。

● 講師：インタープリターボランティア 井上博夫氏
(環境教育インストラクター)

● 内容

【午前】

・ 環境教育プログラム[室内]

【午後】

・ 環境教育体験型アクティビティー[室内]

・ さぬきの森フィールドワーク(※)

※ 90 分程度の野外フィールドワーク (主に木陰での活動)を予定しています。野外実習ができる服装(長袖・長ズボン・歩きやすい靴・帽子)で参加してください。



講座番号	338	講座名	香川の「ジオ教材」 フィールドワークプログラム (Plant 研修コード 2501338000)	定員	20
期日・会場	12月25日(木) 9:00～16:25 県内のジオサイト ※ この講座は10月頃に別途通知して、受講者を募ります。			指標	Bb
対象者	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員 ※ 高松市立小・中学校の教員は受講対象者ではありません。 ※ 高松第一高等学校の教員は受講対象者です。				

香川県には、世界的に貴重なジオサイトや石の文化など、世界ジオパークの室戸や山陰海岸に負けないくらいの素材が豊富にあります。讃岐のジオサイトについて、香川大学創造工学部の長谷川修一教授に解説をしていただきます。地学分野の基礎知識や指導方法の向上を図るとともに、地元の自然を教材化していきましょう。

※ 参加する際は、基本的な地学用語等を理解しておいてください。

※ 定員を上回る申込があった場合、担当授業の専門性、過去の本研修講座への参加回数等により受講者を決定させていただきます。

講座番号	339	講座名	食育プログラム －東南アジアの伝統料理と希少糖を使った調理を学ぼう－ (Plant 研修コード:2501339000)	定員	10
期日・会場	8月 5日(火) 9:25～12:25 香川大学教育学部 調理学実習室			指標	Bb
対象者	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員				

本研修では、日本や東南アジアの伝統料理と希少糖を用いた調理実習を通じて、様々な調理方法を理解するとともに、食育活動に関する文化的認識を深め、食育活動や総合的な探究の時間等における海外交流に関する取組を推進することを目指します。

＜研修プログラム(予定)＞

講話「ブルネイにおけるグローバル×サイエンス」

- ・ブルネイ・ダルサラーム国の紹介及び同国で理系を選ぶ意義や職業感について学びます。

演習「ブルネイ伝統料理とその文化的背景、希少糖概説、希少糖を用いた実験・実習」

- ・サゴデンプンを使ったブルネイの伝統食「アンブヤット」と、希少糖を使った「わらび餅」を作り、文化的背景や希少糖の働きについて体験的に学びます。

講座番号	340	講座名	学校給食危機管理及び食育推進 (Plant 研修コード:2501340000)	定員	300
期日・会場	8月21日(木) 9:25~12:25 香川県庁ホール ※ この講座は、6月に別途通知して参加者を募ります。			指標	Cc 栄 Cc 管 Ca
対象者	校(園)長・給食主任・食育担当教諭・栄養教諭・学校栄養職員(幼・こ・小・中・高・特)、市町教育委員会学校給食担当者、共同調理場所長、学校給食調理員等				

この講座では、学校における食に関する指導の推進と、その「生きた教材」となる学校給食の衛生管理及び危機管理等の視点から研修を行います。

今回は「学校における食育の推進に向けた取り組みについて」をテーマに、文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 食育調査官より、ご講演をいただく予定です。





講座番号	341	講座名	香川県学校保健 (Plant 研修コード:2501341000)		定員	300
期日・会場	8月21日(木) 13:25～16:25 県庁ホール ※この講座は、6月に別途通知して参加者を募ります。				指標	Ba 養 Bb Ba イ 養 Bb イ
対象者	幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の 教員、及び学校保健関係者(学校医・学校歯科医・学校薬剤師等)					

近年、児童生徒を取巻く社会環境の大きな変化に伴い、対応すべき課題も、生活習慣病、喫煙・飲酒及び薬物乱用、性の問題行動、感染症、アレルギーの問題、いじめや不登校など、多岐にわたっています。

次代を担う児童生徒等の健康を守り、健康の大切さを伝えるために、学校、家庭、地域が連携を図り、課題解決に向け取り組むことが求められている現状を踏まえ、学校における健康教育の理解を深めたいと思います。

